

令和5年10月発行

クリーンめーる

秋号
No. 60



唐津市相賀



もくじ

- 廃棄物受入状況/視察見学案内 - P 1
- 水質・排出ガス検査結果報告 - P 2
- 環境に関する情報等 - P 3

一般財団法人 佐賀県環境クリーン財団
〒847-0314 唐津市鎮西町菖蒲3700-20
電話 : 0955-82-0990



廃棄物受入状況（2023年4月～2023年9月）



	廃棄物の種類	受入量 (t)	搬入台数 (台)
焼却・溶融	焼却灰	8	2,751
	可燃ごみ	0	
	燃えがら	407	
	廃プラスチック	3,091	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	30	
	木くず	181	
	繊維くず	204	
	紙くず	49	
	動植物性残さ	72	
	有機性汚泥	1,372	
	廃油	641	
	感染性廃棄物	153	
	廃酸・廃アルカリ	1	
	小計	6,209	
中和	廃酸・廃アルカリ	1	9
埋立	焼却灰	649	794
	不燃残さ等	163	
	無機性汚泥	2,415	
	鋳さい	945	
	建設廃材（石膏ボード等）	570	
	建設汚泥	0	
	小計	4,742	
合計		10,952	3,554
一日平均搬入台数			19

視察・見学のご案内

見学日	月曜日～金曜日（年末年始、祝日を除く）
見学時間	約1時間（午前9時から午後4時まで）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD上映（施設の概要） ・施設内の見学 ・補足説明
申込方法	<p>視察希望日をお電話にてご連絡の上、申込書をFAXして下さい。</p> <p>電話：(0955)82-0990 FAX：(0955)82-5502 https://www.cleanpark-saga.or.jp</p>

お気軽に
お問い合わせ
ください！



クリーンパークさが 検索



視察・見学に
お越しくださ～い
お待ちしております





検査結果報告

水質検査（浸出水放流口）

測定項目	単位	令和5年 6月		7月		8月		管理基準	法定基準
		6日	13日	11日	19日	1日	8日		
BOD（生物化学的酸素要求量）	mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10	-
COD（化学的酸素要求量）	mg/ℓ	4.5	5.2	5.3	5.0	5.2	5.0	20	90(最大)
SS（浮遊物質）	mg/ℓ	1.0	ND	ND	ND	ND	ND	10	60(最大)

【用語について】

BOD（生物化学的酸素要求量）

微生物が一定時間中に水中の有機物(汚物)を分解する際に消費する酸素量

COD（化学的酸素要求量）

水中の有機物を酸化剤によって酸化するのに消費される酸素量

SS（浮遊物質）

水中に浮遊している物質の量

ND（定量下限値未満）

分析方法で正確に定量出来る最低濃度よりも更に低い値のこと



浸出水処理施設

排出ガス検査（中間処理施設）

測定項目	単位	7月12日 2号炉	管理基準	法定基準
硫黄酸化物	ppm	10	50	3,600
窒素酸化物	ppm	61	100	250
ばいじん	g/m ³ N	0.001	0.01	0.15
塩化水素	ppm	9	50	430
一酸化炭素	ppm	ND	30	100
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.03200	0.1	5.0

ダイオキシン類の単位 (ng-TEQ/m³N)

1 m³の気体の中に、何グラムのダイオキシン類が含まれているかを表しています。

- ・ ng(ナノグラム)とは…10億分の1グラム
- ・ TEQとは…毒性の強さを加味したダイオキシンの量の単位

【用語について】

管理基準

クリーンパークさがの管理規定基準(日間平均値)のことで、法定基準より厳しく設定しています。

法定基準

公害関係法令の規制基準のことです。



中間処理施設

秋冬の味覚に危機？

秋の味覚といえば、栗、梨、鮭 …
いろいろありますが なんとと言っても
サンマ でしょう！

しかし、近年、サンマは不漁が続き、日本の漁獲量は漁獲枠を大きく下回っています。2023年の日本のサンマ漁獲枠は、前年から約24%減少し、11万8,131トンで過去最少となっています。

2010年以降、日本列島近海では、水温上昇などの影響から低温を好むサンマが沖合を移動するようになり、高い水温を好む魚が増えてサンマが回遊しにくくなっていると考えられています。

リンゴやブドウも、夏季の高温によって日焼け、着色の不良や遅れなどの影響が出ています。また、リンゴの栽培は、「年平均気温が6～14℃の地域」とされているため、栽培適地が徐々に北上しつつあります。

温暖化は、野生生物の分布の変化以外にも、豪雨災害、森林火災、サンゴの白化現象、熱中症の増加など様々なところに影響を及ぼします。

では、温暖化に大きな影響を与えるCO₂を減らすためにできることは？
一人一人の心がけでできることがあります！

「地産地消」 地元の食材を食べよう！！

地元の食材を購入することは、食料の輸送距離を短くし、輸送にかかるエネルギー消費量を抑えることになります！

「宅配便の再配達削減」 できるだけ1回で受け取る！！

- ・ 発送時に送付先の在宅時間を確認する。時間帯指定の活用！
- ・ 持ち運びできるくらいの荷物は、個人の荷物も職場で受け取る！
職場の責任者が、「職場で受け取ってOK！」と周知する。
送り先を会社の住所にして、宛名（個人名）を書くだけです。

秋の味覚を楽しむために、身近なできることを実践してみませんか？

